

# 各種の手厚い優遇措置などにも ご注目ください。

茂原市企業立地促進条例に基づく手厚い優遇措置により貴社の工場進出を力強く後押しします。

茂原市企業立地促進条例に基づく優遇措置 必ず、事前にお問い合わせください。

措置事項	措置の内容					
	適用基準				措置範囲	適用期間
	投下固定資産総額	従業員数	対象施設・業種	対象地域		
企業立地奨励金	3億円以上	30人以上	工場、研究所、事務所など	工業地域 準工業地域	固定資産税相当額の90% (年5千万円限度、総額1億5千万円限度)	3年間
	50億円以上	50人以上			固定資産税相当額の85% (年1億円限度、総額4億円限度)	4年間
	200億円以上	100人以上			固定資産税相当額の80% (年1億4千万円限度、総額7億円限度)	5年間
	700億円以上	300人以上			固定資産税相当額の75% (年2億円限度、総額10億円限度)	5年間
	事業所の新設 2億円以上	30人以上	農工地区	農工地区	固定資産税相当額 (年2億円限度、総額6億円限度)	3年間
	事業所の 移転・増設 5千万円以上	15人以上			固定資産税相当額 (年1億円限度、総額3億円限度)	3年間
雇用促進奨励金		市内に住所を有する新規正規雇用者数	工場、研究所、事務所など	工業地域 準工業地域 農工地区	市内に住所を有する新規正規雇用者の数に10万円を乗じて得た額 (1,000万円を限度)	操業時1回

※このほかに千葉県による優遇制度もあります。詳細は県ホームページでご確認ください。



中小型液晶ディスプレイ開発・製造の  
「ジャパンディスプレイ茂原工場」



ジェネリック医薬品製造の  
「沢井製薬関東工場」

# 自然と文化、歴史に彩られたまちに 新たな活気が生まれようとしています。



茂原七夕まつり



茂原市マスコットキャラクター  
モバリん

## 自然、文化、産業の バランスが良く 暮らしやすいまち

房総半島のほぼ中央、都心から約70km圏内に位置する茂原市は気候温暖で、四季折々の自然に恵まれた暮らしやすいエリア。古くは商都として栄え、「六斎市」などで賑わいました。また、天然ガスが豊富なことから、早くから化学工業、電子工業が発展し、今ではハイテク産業を中心とした工業都市としてその地位を確固たるものとしています。さらに圏央道開通により、首都圏各地はもちろん、成田、羽田の両空港との時間的距離が劇的に短縮されるため、さらに多くの企業がこの地に集積すると期待されています。



藤原寺



茂原公園 弁天橋

首都圏にありながら、豊かな自然と文化にあふれる外房の中核都市、茂原。日本桜の名所100選にも選ばれた茂原公園の「桜まつり」や、多くの企業も参加する関東屈指の「七夕まつり」などは圧巻で見逃せません。

### 茂原 DATA

#### 人口

人口は横ばいで推移ながら、世帯数で増加傾向に

現在の人口は92,061人、世帯数39,044世帯(平成26年8月現在)で、人口は横ばいで推移、世帯数は増加傾向にあります。

#### 産業

電子デバイス、化学、生産用機械が出荷額の上位

電子、化学関連、液晶製造などの産業が主力業種となっている茂原。平成22年の製造出荷額(工業統計)は4,039億円と県内シェア3.3%、前年比8.7%増となっています。また付加価値額は682億円で、平成21年度製造品出荷額の業種別ランキングでは、1位・電子デバイス/2位・化学/3位・生産用機械が上位を占めました。なお、茂原市の就業人口(平成22年国勢調査)は、第1次産業1,238人、第2次産業11,661人、第3次産業27,902人となっています。

#### 交通

圏央道開通で首都圏各地へのアクセスが向上

国道128号、409号を中心に、千葉外房有料道路や県道千葉茂原線など7つの主要地方道からなる交通網が特色。そして平成25年4月に圏央道が開通し、東京湾アクアライン、館山自動車道、千葉東金道路がダイレクトに結ばれたことで、東京、神奈川方面や茨城、埼玉方面へのアクセスが格段に向上しました。

桜まつり